



さいきしちゆうしんぶ しるやま
佐伯市中心部の城山で、ムササビが巣穴からひょっこり顔をのぞかせていました。

ひょっこりかわいい顔



◎佐伯市中心部の城山で巣穴からひょっこり顔をのぞかせたムササビ◎登山道を散歩する人を見守っているよう1124日、佐伯市中心部の城山、撮影・首藤洋平



2020年4月29日付大分合同新聞16面

① ムササビはどんな動物でしょうか。調べてみましょう。

リス科の動物。前足と後足の間のまくを広げて、木の上からグライダーのように飛ぶことができる。

夜行性で昼間は寝ている。夕方にならないと顔を出さない。

② カメラマンは、ムササビが何をしているように見えましたか。

登山道を散歩する人を見守っているように見えた。

③ ムササビが巣穴の中で考えていることを吹き出しに書いてみましょう。

おなかすいた～ あそぼっ!? おはよう!